

<p>○予想される 幼児の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園入園を楽しみにし、新しい生活に期待を持って入園してくる。 ・初めての集団生活で、保護者から離れられず泣き出すなど、不安定になる子がいるが、教師とのかかわりの中で少しずつ安定し、周りの環境に興味を持つようになる。 ・着替えや排泄など、生活習慣の個人差が見られるが、教師と一緒にすることで園生活の仕方や流れを知ろうとするようになる。 				
<p>○ねらい 内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○喜んで登園し、教師や友だちに親しみを持つ。 ・自分のクラスや担任の名前を覚える。 ・好きな遊びを見つけ、楽しむ。 ○身の回りの簡単なことをしようとする。 ・教師に声をかけられたり、手伝ってもらったりしながら身の回りのことを自主的に取り組む 				
<p>予想される活動 □環境構成 ◎教師の援助</p>	<p>教師や友だちと遊ぶ (室内遊び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積木・ままごと・ブロック ・チラシ・新聞紙・ぬりえ ・おりがみ・パズル <p>(戸外遊び)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・固定遊具 ・砂遊び ・飼育動物や草花の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ◎一人一人の様子を把握し、不安そうな様子の子には、話しかけたり、スキンシップをとったりして温かく受け入れ、安心できるようにする。 ◎園庭の草花や小動物と一緒に観察し興味が持てるようにする。 □家庭で慣れ親しんだ遊具を準備して幼児が安心できるようにしたり、幼稚園ならではの遊具や用具を準備して新しいことにも興味をもって遊んだりできるようにする。 □遊具や用具の置いてある場所をわかりやすく表示し、手に取ったり片付けたりすることができるようにする。 □花壇や畑に草花や野菜類を植え、思わずかかわりたくなるような自然環境を整える。 ◎一人一人の生活経験の違いに応じた言葉かけや対応を心がけ、安心できるようにする。 ◎排泄は園全体の教師と連携をとり、一人一人の実態に合わせて繰り返し丁寧に援助をしていく。 ◎教師も一緒に食事をしながら、みんなで楽しく弁当やおやつ時間を過ごすようにする。 □ロッカーや靴箱などに一人一人のマークを貼り、自分の場所を覚えられるようにする。 ◎幼児の興味に沿った絵本や紙芝居を読み聞かせし、みんなで絵本や紙芝居を見る楽しさを感じてもらおう。 ◎幼児が慣れ親しんだ歌を歌ったり、みんなで楽しめる手遊びをしたりして楽しく集まりに参加できるようにする。 □一日の流れの中に、みんなで集まる時間を設け、安心できるようにする。 			
<p>行事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式 ・家庭訪問 ・交通安全指導 ・こいのぼり集会 ・4月生まれの誕生会 				
<p>・生活習慣 ◎安全指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロッカーや靴箱の場所を知り、持ち物の始末をする。 ・衣服の着脱を自分でする。 ・手洗いうがいをする。 ・トイレの場所や使い方を覚える。 ・戸外では帽子をかぶる。 ◎危険な場所、行ってはいけない場所を知る。 ◎交通のきまりを守って親子で安全に気をつけて登降園する 	<p>歌・リズム</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・チューリップ ・ちょうちょ ・パンダウサギコアラ ・おはながわらった ・先生とおともだち ・手をたたきましょう ・こいのぼり 	<p>◎絵本 ☆紙芝居</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◎ノンタンシリーズ ◎タンタンシリーズ ◎はらぺこあおむし ◎ひとりのできるよ ◎はけたよはけたよ ☆ごきげんのわるいコックさん ☆交通安全
<p>製作</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おりがみ ・ぬりえ ・新聞紙やチラシで遊ぶ ・こいのぼり製作 	<p>飼育栽培</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グッピーの観察 ・うさぎの観察 ・園庭の草花の観察、水やり 	<p>家庭との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・入園式の案内 ・家庭訪問 ・学級懇談会

<p>る 幼 児 の 姿</p>	<p>○予想され ○新しい環境(保育室・友達)との出会いを喜び、期待を持って登園している子もいるが、保護者と離れることに不安感を持つ子がいる。 ○自分から遊びだす子、周囲の子の様子を見ている子、親しい友達と遊ぶ子、教師の側から離れない子など遊びへの取り組みは様々である。</p>		
<p>○ねらい・内容</p>	<p>○喜んで登園し、先生や友達と遊ぶ。 ・教師に親しみを持ち、喜んで登園する。 ・好きな遊びや好きな場所を見つけて遊ぶ。 ・教師や友達と一緒に絵本や紙芝居を見たり、手遊びをしたりすることを楽しむ。 ○園での生活の仕方がわかり安心して自分ですようとする。 ・先生と関わりながら、生活の仕方や流れが分かり、自分でやろうとする。 ・生活の仕方を少しずつ自分でできたことに喜びを感じる。</p>		
<p>・予想される活動 □環境構成 ◎教師の援助</p>	<p>自分がやりたい遊びをしながら安定していく活動 ・ままごと・粘土・パズル ・ブロック・折り紙・人形 ・砂遊び・鬼ごっこ・固定遊具・絵本を見る・お絵描き</p>	<p>《好きな遊びが見つけられるように》 □これまで(保育園・家庭)で経験した遊びがあると遊び方が分かり安心するので、親しんでいた道具を目につく所に置き、自分から遊び始められるようにする。また、保育園や家庭にはなかった道具を出し、遊びへ興味が広がるようにする。 ◎先生も子どもの遊びに入り、一人一人の思いを受け止めて一緒に遊んだり、遊びへの楽しさに共感したり楽しい雰囲気を作っていく。</p>	
<p>生活の仕方や生活習慣を身につけながら安定していく活動 ・学級や先生の名前を知る。 ・持ち物の置き場所を知る。 ・トイレの使い方を知る。</p>	<p>《新しい環境に慣れ、安心して過ごせるように》 □新しい場での生活の仕方が分かるように、ロッカーや靴箱には各自のマークを貼っておく。高さや位置も考慮する。 □遊具や用具、材料置き場にも絵と文字をつけ、使いやすく片付けしやすくする。 ◎新しい環境に戸惑っている子には、先生と一緒にシール貼りや持ち物片づけを行うことで少しずつ慣れていけるようにする。</p>		
<p>学級の皆と同じ場で知っていることをして遊び、安定していく活動 ・絵本や紙芝居を見る。 ・歌や手遊びをする。 ・先生の話聞く。 ・集団遊びする。</p>	<p>《皆と集まってやるのが楽しいと感じられるように》 □いつでも曲が流れるようにCDを用意したり、歌が歌えるようにしたりする。 ◎「先生の話は楽しいなあ」「今日は何があるのかな～」と皆が集まった時に、ワクワクするような話をしたり、知っている歌を歌ったり、絵本を見たり、リズムや手遊びをしたりして楽しさを味わわせていく。</p>		
<p>行事</p>	<p>・入園式・家庭訪問・こいのぼり集会・誕生会・交通安全教室</p>		
<p>生活習慣</p>	<p>★園生活の仕方が分かる。 ・決められた時間に登園する。 ・持ち物の置き場所が分かり始末をする。 ・朝や帰りの挨拶をする。 ・後片付けをする。 ・戸外に出る時は帽子をかぶる。</p>		<p>★健康な生活に必要な習慣を身につける。 ・衣服の着脱・トイレの使い方・手洗い・うがいを する。 ★安全指導 ・危険な場所、行ってはいけない場所を知る。 ・通園バスの乗り降り、過ごし方を知る。</p>
<p>絵本</p>	<p>・アンパンマンシリーズ ・ノンタンシリーズ ・わたしのワンピース ・ぐるんぱのようちえん ・たまごにいちゃん</p>	<p>歌・リズム</p>	<p>・園歌・先生とお友達・ちゅうりっぷ ・おはながわらった・こいのぼり・ひげじいさん ・げんこつやま・まるいたまご</p>
<p>家庭との連携</p>	<p>・入園は子どもにとっても不安なので、笑顔で接しながら保護者の話や要望を聞いたり、子どもの元気な様子を伝えたりして、保護者との信頼関係を築けるようにする。 ・家庭と連携を取り合い、個々の健康状態やかかりやすい病気など把握しておく。 ・新しい環境で生活することで、疲れが出たり甘えたりするので、家庭での休養の仕方を伝えていく。 ・生活面で気になることは、これまでの家庭での様子を聞いて今後の対応の仕方を相談する。</p>		

<p>○予想される 幼児の姿</p>	<p>○年長組になった喜びを感じ、期待をもって登園する姿が見られる。中には、保育室や担任が変わることなどにより、不安感や戸惑いを持つ子もいる。 ○教師や気の合う友達と、気に入った遊具や場所で遊びを楽しむ姿が見られる。 ○自分で身の回りを整えようとする姿が見られる。 ○新入園児や年中児に幼稚園での過ごし方を教える姿が見られる。</p>	
<p>○ねらい ・内容</p>	<p>○年長組になった喜びを味わい、新しい環境に自分から関わっていこうとする。 ・先生と一緒に生活の仕方や遊具の使い方を考えたり、遊びの場を整えたりする。 ・生活に必要な習慣の大切さが分かり、進んで身に付けようとする。 ○興味を持った遊びに先生や友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ・友達を誘ったり、誘われたりしながら、興味をもった遊びを一緒に楽しむ。 ・思っていることを伝えながら友達と遊ぶ。 ○身近な動植物に興味関心をもって関わり、親しみの気持ちを持つ。 ・身近な小動物や虫、草花などに関心を持ち、見たり触れたり遊びに取り入れたりする。 ・友達や先生と一緒に親しみを持って動植物の世話をする。</p>	
<p>・予想される活動 □環境構成 ◎教師の援助</p>	<p>自分たちの生活を自分たちでしようとする活動 ・身支度・持ち物の始末・片づけ・動植物の世話・遊び道具や用具の使い方を知る。</p>	<p>《年長組になった喜びを感じられるように》 ◎新しい場や遊具の使い方、年長児としての生活の仕方などを確認したり、自分たちで考えていくことができるように言葉したりしながら行動できるようにする。 □憧れていた遊具を準備し使ってみたくなるように掲示し、新しい遊具や4歳児に時に経験した遊びを準備して、安心して遊べるようにしておく。</p>
<p>友達や先生、みんなで遊ぶ楽しさを味わう ・ままごと・粘土・パズル・迷路・トランプ・かるた・お絵描き・絵本を見る・大型積み木・固定遊具・砂場・鬼ごっこ・色鬼・ドッジボール・陣取り鬼・花いちもんめ・だるまさんがころんだなど</p>	<p>《友達や保育者とのつながりが感じられるように》 □友達と十分関わって遊ぶことができるように、好きな遊びの時間や場の構成を工夫する。 ○子ども同士が関わっている姿を見守りながら、互いの思っていることが伝わっていくように。必要に応じて言葉がけをしていく。 ○歌を歌ったり、ゲームをしたり、踊りをしたりして、クラスの友達と触れ合いながら一緒に楽しく過ごす時間を持ち、つながりが感じられるようにする。</p>	
<p>身近な自然や動植物に関わって遊びを楽しむ ・うさぎと遊ぶ、餌をあげる。・昆虫探し、昆虫取り・草花集め・色水遊び・昆虫飼育観察・</p>	<p>《身近な自然や動植物と関われるように》 ○子どもたちと一緒に身近な自然や動植物に触れ、一人一人の発見や驚きに共感していく。 □捕まえた昆虫や集めた草花などを入れる容器や虫かごなどを用意したり、調べたりできるよう図鑑や絵本を用意したりする。</p>	
<p>行事</p>	<p>・入園式・家庭訪問・こいのぼり集会・誕生会・交通安全教室</p>	
<p>生活習慣</p>	<p>★園生活の仕方が分かり進んで行おうとする。 ・決められた時間に登園する。 ・朝や帰りの挨拶をする。 ・遊んだ後は、明日も使えるよう整えながら片づけをする。 ・戸外に出る時は帽子をかぶる。 ・水分補給をする。</p>	<p>★健康な生活に必要な習慣を身につける。 ・衣服の着脱・トイレの使い方・手洗い・うがいを する。 ★安全に行動する。 ・登降園時は交通安全に気をつける。 ・危険な場所、行ってはいけない場所を知る。 ・通園バスの乗り降り、過ごし方を知る。</p>
<p>絵本</p>	<p>11 ぴきのねこシリーズ・はらぺこあおむし・ねずみのでんしゃ・わんぱくだんシリーズ・ぐるんぱのようちえん</p>	<p>リズム歌ム ・園歌・せんせいとおともだち・いぬのおまわりさん ・こいのぼり・ひげじいさん・げんこつやま・まるいたまご</p>
<p>家庭との連携</p>	<p>・子どもたちが年長になって張り切っている気持ちや姿を伝えながら保護者と関わり信頼関係を築いていく。 ・個々の健康状態やかかりやすい病気など把握しておく。 ・新しい環境で生活することで、疲れが出たり甘えたりするので、家庭での休養の仕方を伝えていく。 ・生活面で気になることは、これまでの家庭での様子を聞いて今後の対応の仕方を相談する。</p>	